

# 【広島県消費者物価指数】

## 1 平成22年4月の動向

- 広島県総合指数（100.0）は前月比で2か月ぶりに下落（▲0.1）。前年同月比は4か月連続で下落（▲1.2）した。
- 生鮮食品を除く総合指数（99.9）は前月比で下落。前年同月比は4か月連続で下落（▲1.4）した。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.5）は前月比で下落。前年同月比は4か月連続で下落（▲1.8）した。

## 2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

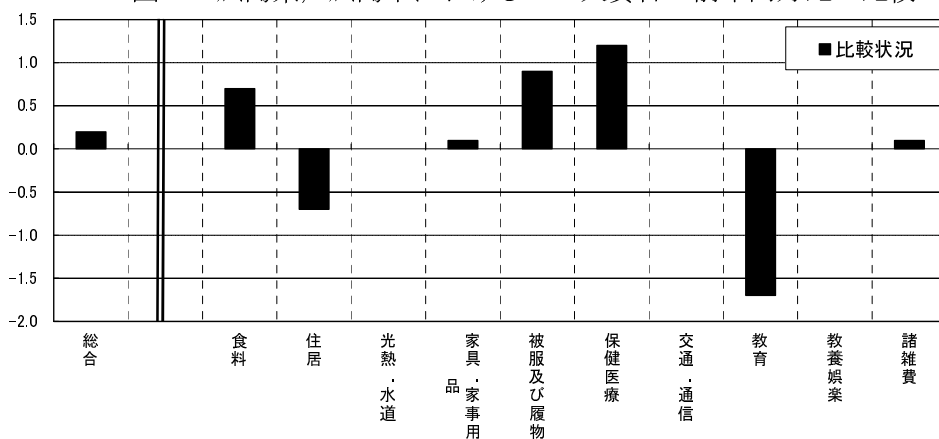
	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.0	▲0.1	▲1.2
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合 指 数	99.9	▲0.3	▲1.4
食 料（酒類を除く）及び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合 指 数	97.5	▲0.6	▲1.8

## 3 広島県と広島市における指数（前年同月比）の比較状況

広島県、広島市における10大費目の前年同月比の比較表

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比	【広島県】 (%)	▲1.2	▲0.5	▲0.1	▲4.6	▲7.3	▲0.9	1.0	2.3	▲13.5	▲2.4	▲0.8
	【広島市】 (%)	▲1.4	▲1.2	0.6	▲4.6	▲7.4	▲1.8	▲0.2	2.3	▲11.8	▲2.4	▲0.9
比較状況 (県-市) (ポイント)		0.2	0.7	▲0.7	0.0	0.1	0.9	1.2	0.0	▲1.7	0.0	0.1

図3 広島県、広島市における10大費目の前年同月比の比較



### 前年同月比に対する乖離が最も大きかった10大費目

教育（前年同月比差：▲1.7ポイント）

### 10大費目で、乖離が大きかった中分類項目

授業料（前年同月比差：▲2.7ポイント 等）

医薬品・健康保持用摂取品（前年同月比差：3.3ポイント 等）

前年同月比が一致した10大費目：光熱・水道，交通・通信，教養娯楽